

市町村指定文化財取材票 《表》

取材日	2023年	6月	13日	(記入者) 秋山 博隆	
取材参加者	秋山	大谷	神野	東辻	
取材対象先	広陵町：百済寺本堂				

所在地	北葛城郡広陵町大字百済1411-2				
所有者(取材 対応者)名	百済寺(百済区長 ***様)(個人 情報守秘)		連絡先 0745-55-1001		
	PCアドレス				
取材申込	申込先・行政名など：広陵町教育委員会生涯学習文化財課				
市町村指定文 化財	彫刻	彫			
	建造物	1棟	百済寺本堂 1998(平成10)年3月18日指定		

文化財指定理由	百済寺本堂は談山神社享保造替時の本殿を移築した建物であり、談山神社本殿の変遷や造替に関わる事情を知ることができる社殿である。広陵町百済の地が中世・近世を通じて談山神社と深いつながりがあったことを示す保存すべき建造物である				
---------	--	--	--	--	--

文化財の状況

防火対策	設備・対策・点検・通知方法など	記入者の感想
	三重塔が重要文化財であるため、火災警報器 消火器 放水銃等を備えて、防火対策は十分に行われている。	左記の通り、万全の防火体制である。

獣害対策	被害の有無、対策など	記入者の感想
	狸等あまり出ない。特にしていない。	高床となっており、特に必要ないと思われる。

保存～継承 へ 苦労と 今後の課題 と対策	過去の事例を基に防犯センサーを設置して、防犯には十分注意をしておられる。				
--------------------------------	--------------------------------------	--	--	--	--

取材を終えて感じた文化財保護状況と今後の課題(修復、維持、管理、環境など)

同寺の三重塔が重要文化財の指定を受けており、三重塔・本堂併せて、防火防犯に特段の注意を図られている。三重塔・本堂の管理は地元の区長さんが行っておられる。それだけに、区長さんの気苦労がことのほか大きいと推察される。

市町村指定文化財取材票《裏》

取材日	2023年	6月	13日	(記入者) 秋山 博隆	
取材参加者	秋山	大谷	神野	東辻	
取材対象先	広陵町：百済寺本堂				

<写真撮影許可済み>

文化財指定名 百済寺本堂

文化財（正面写真）	文化財（角度を変えて、写真）
	
<p>本堂内部</p>	<p>三重塔（重要文化財）</p>
	
<p>百済寺の由緒</p>	<p>所有社寺や地域（廃寺等）の歴史や特徴を記入</p>
	<p>「日本書紀」舒明天皇十一年の条にいう百済大寺であるとの伝承の残る古寺である。三重塔は、鎌倉時代中期の建造物で、重要文化財に指定されている。本堂は、江戸時代中期の建物で、談山神社旧本殿が造替後、当地に移築されたものであり「大織冠」と呼ばれている。明治期に真言宗高野山派として再興され、現在は、當麻寺西南院が管理している。</p>